



# 碧南ロータリークラブ週報

第2621回例会 平成24年12月12日(水)

- 会長 黒田 昌司
- 幹事 木村 徳雄
- 会場監督(SAA) 新美 雅浩

2012-2013 年度 国際ロータリーのテーマ

■例会日 毎週水曜日 12:30 ■例会場 碧南商工会議所ホール  
 ■事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90  
 TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100  
 ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>  
 E-mail: [info@hekinan-rc.jp](mailto:info@hekinan-rc.jp)

■会報委員 菅原優・鈴木泰博・服部弘史・大竹密貴



## ●斉 唱

ロータリーソング「我等の生業」

## ●本日のメニュー

和風弁当 大正館

## 会 長 挨 拶

山中先生のノーベル賞受賞のニュースについて少しお話ししたいと思います。

受賞の中で、「iPS細胞を発見するまで苦節20数年」とおっしゃっておいりました。ところが企業とすると20数年も待ってられないという事で、発見までの期間短縮という事でいろんな手法が取り入れられております。その中の一つをご紹介しますと思います。

バイオミミクリーという手法でございまして、生物、植物のバイオ、模倣する、真似をするというミミクリーで、生き物の真似をするという手法でございまして。生物が、何万年かけて現在の形になっているので、現在の形が最先端であるので、いろんな企業が生物の機能を活かし新製品に役立てております。例えば、ズボンにくっつくオナモミですが、これを基にマジックテープが作られました。

シャープについてですが、開発部に生物学者を入れており、いろんな製品に活かしております。例えば、猫の舌のざらざらから、吸い込んだゴミを圧縮させる掃除機や、イルカの尾びれや皮膚の特徴から、洗濯機の洗浄力をアップさせたなど、様々な商品に活かされております。

また日東電工は、やもりの粘着力のある足から接着剤を完成させたともあります。

近い所ですと、トヨタ自動車が研究中ではありますが、ギリギリの足を参考にしまして、摩擦をいかに減らすかという研究をしているわけでございます。

ベンツがハコフグの形を真似て車体を作ったところ、空気抵抗が6%減ったという結果も出ております。

他にもいろいろございますが、昔から「学ぶは真似ぶ」と言われております。事象をしっか



黒田昌司会長

りと見る事が大事になってくるのではないかと思います。

## 幹 事 報 告

- ・ 第6回理事会報告と例会変更等は、幹事報告書の通りでございます。
- ・ 会員の杉浦健次さん、杉浦求さんから退会届けが出ております。12月末をもって退会される事になりました。それに伴いまして、杉浦求会員選考委員長が退任されますので、平岩統一郎会員選考副委員長を委員長にするという議案が可決されました。
- ・ 被災高校生支援金につきまして、現在一人6,000円ずつ集めておりまして、ほぼ全員から集まりまして、3年分を一括して振込ますので、皆様、ご協力ありがとうございました。
- ・ 2020年、東京オリンピック、パラリンピック招致委員会から、盛り上げましょうという事ですので、皆様よろしくお願い致します。



岡本明弘副幹事

## 委 員 会 報 告

### <出席奨励委員会>

総会員数 69 名 (内出席免除者 13 名の内出席者 5 名)出席者 52 名	
出席対象者 52/60 名	出席率 86.67%
欠席者 17 名(病欠者 1 名)	前々回修正出席率 100%

※三週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

### <ニコボックス委員会>

- 杉浦 健次君 今般、退会させて頂く事になりました。在籍30年余のご指導ご厚情に感謝申し上げます。今後ますますのご発展をご祈念申し上げます。ありがとうございました。
- 鈴木 並生君 12/2~12/6 会議所主催のベトナム経済産業視察、大変勉強になりました。平岩団長始め、参加者の皆様に感謝致します。その為、総会欠席申し訳ありませんでした。
- 石橋 嘉彦君 杉浦健次さんにお世話になりました。
- 伊藤 正幸君 ちょっといいことがありました。
- 角谷 信二君 先日、杉浦健次さんにお世話になりました。
- 黒田 泰弘君 } 平岩統一郎様、鈴木並生様には、大変お世話になりました。
- 角谷 修君 }
- 杉浦 栄次君 先日、碧南市消防団の歴代団長会議にて、次期副団長のお披露目を行うことができました。先輩の皆様には、大変お世話になりました。
- 大竹 密貴君 新美宗和さんに大変お世話になりました。どうもありがとうございました。

### 「日本の教育について」 会員 犬塚敦典君



犬塚敦典君

ロータリーとはすごい団体だと常日頃、感じております。日本を救うパワーを持っているので、ロータリーで取り上げて頂きたいと思います。国をつくる子供の為に向かえば一番の奉仕かなと思います。

そのために、まず日本委員会をつくって、あらゆる問題に対して調査し研究し、提言をしていくものです。憲法、教育、外交などあらゆる分野に対してもです。根本の原因はやはり関心のなさ、だと思えます。

また、教育研究委員会をつくってもらいたいという事で、本日は教育問題についてお話させていただきます。

1つ目は、教科書の偏りです。歴史には明るい部分と暗い負の部分があります。現在の教科書には負の部分が大多数を占めております。先祖の悪口が散々書かれていたのでは、子供達のやる気が削がれてしまいます。

2つ目は、教科書選定の仕組みです。最終的に日教組の気に入る教科書が選ばれる様になっています。採択協議会委員が事前に勉強する時間が少なすぎる問題や、採択委員会の審議の時間が1教科辺りの時間が極端に短い、そして先生への説明が10分程など、これではしっかりとした選択ができません。

3つ目は、全国学力テストです。民主党政権になった途端、受験は希望制になりました。全国一斉テストですと、日教組の強い県では平均点が明らかに低いからです。

4つ目は、教員免許更新制度です。これも政権が交代した途端、なくなりました。子供に愛情のない先生、努力しない先生はやめて頂く事が子供達のためではないでしょうか。

5つ目は、補助金です。反日教育をしている朝鮮学校などへの補助金を、なぜ税金から払わなければならないのか、疑問です。

6つ目は、日教組の問題です。興石幹事長が平成21年の1月に、日教組の年次総会で「教育に中立はあり得ない」と発言しておりました。未だに国旗、国家に反対する先生がおります。共産主義を主張しておりますが、世界中で破綻しており、今の中国共産党を見れば嘘は明らかです。

7つ目は、教育委員会です。存在意義をしっかりと改めて、価値ある教育委員会に変えていった方がいいかと思えます。

8つ目は、教育基本法です。横浜が全て教科書を変えたら、日教組がこれをやりなさいと、先生専門の指導要領の方を変更しました。

いろいろな資料を持っておりますので、詳しく読みたい方はおっしゃって頂ければと思います。

## 次回例会案内

平成24年12月22日（土）17:00～

年末家族会 会場：衣浦グランドホテル

平成24年12月26日（水） 22日の振り替え休会

平成25年1月2日（水） 正月三が日のため休会

平成25年1月9日（水） 新年例会